

<英文法超基礎⑩⑤> Lv.★★☆☆☆ 接続詞⑥(L⑥④~L⑥⑧)

①名詞節を作るthat←L⑥⑥参照

[A] thatは「1. 」という意味で、文中でS・O・Cになる。

①<That he will come to the party> is certain.
 ↓
 「彼がそのパーティーに来ることは確かだ」
 <It> is certain <that he will come to the party>.

② I believe <(that) the team will win> 「私はそのチームが勝つと信じている」

③ The trouble is <that he doesn't speak English>
 「困ったことに、彼は英語を話せない」

[B] thatで導かれる名詞節がSVOCの文でOとなる場合は、(2.)
 を使う! (形式目的語構文)

・ I thought <that he should be captain> odd.
 ↓
 「私は、彼がキャプテンを務めるとは奇妙だと思った」
 I thought <it> odd <that he should be captain>.

[C] (3.)の形で、that以降が(4.)の場合、前の名詞と
 (5.)になり、「6. 」と訳す。(←L⑦①)

I was surprised at the news <that he^s had married Kumi^o>.

「彼がクミと結婚したという知らせに私は驚いた」

<同格のthat節をとる名詞>

①後ろにthat節をとる動詞の名詞形

(7.) 「考え」, (8.) 「提案」, (9.) 「要求」
 (10.) 「考え」, (11.) 「主張」, (12.) 「希望」
 (13.) 「知識」, (14.) 「決定」 など

②それ以外のもの

(15.) 「事実」, (16.) 「うわさ」, (17.) 「考え」
 (18.) 「知らせ」, (19.) 「見込み」, (20.) 「理論」
 (21.) 「可能性」, (22.) 「意見」 など

2 名詞節の whether・if

whether も if も that と同じように、名詞節も作れる! (この3つのみ!)

→ 名詞節のときだけ同じ意味になる!

接続詞	副詞節	名詞節
whether	「23. _____」	「26. _____」
if	「24. _____」 「25. _____」	

[A] whether は (27. _____), (28. _____) の形で、(29. _____) となる!

<Whether the story is true> is questionable. 「その話が本当
→ It is questionable <whether the story is true> がどうか疑わしい」

[B] if は (30. _____) と (31. _____) としてしか用いられない! (SやC、前置詞のOにならない!)

I don't know <if he is coming> 「彼が来るかどうか知らない」

<「~かどうか」を表す if と whether の違い>

- ① if が用いられるのは (32. _____) の場合のみ!
→ Sにならない (仮Sはオッケー)・Cにならない・前置詞のOにならない
- ② 後ろに to V が取れるのは (33. _____) だけ!
○ I haven't decided whether to go or stay. 「行くべきかとどまるべき
× I haven't decided if to go or stay. なめか、決めていない」
- ③ (34. _____) は○、(35. _____) は×!
○ I don't know whether or not I'll go out. 「外出するかどうかわからない」
× I don't know if or not I'll go out. ← if SV or not は可!

3 名詞節の that のその他の用法

① (36. _____) を表す形容詞 (sorry, sure, surprised など) の後
I'm sure <(that) he will win> 「彼はきっと勝つと思う」

② (37. _____) : 「38. _____」 「39. _____」

③ (40. _____) : 「41. _____」

※ ②・③は、「前 + that 節は NG」の例外!